

第37回子規顕彰

全国短歌大会

作品募集 2019年(令和元年)
7月31日(水)必着

選者(順不同・敬称略)

日本歌人クラブ顧問(前会長)・
「歩道」編集人・斎藤茂吉記念館館長

秋葉四郎

「塔」選者

永田和宏

現代歌人協会理事「かりん」編集人

坂井修一

「未来」選者

中川佐和子

松山歌人会会長

片上雅仁

■賞

文部科学大臣賞、愛媛県知事賞、
松山市長賞、松山市教育長賞

【後援賞】現代歌人協会子規記念賞、
日本歌人クラブ賞、
短歌研究社賞、『短歌』編集部賞、
現代短歌社賞

【選者賞】各選者特選3首・入選15首

大会当日

日時：2019年10月27日(日)10:00より

○〔記念講演〕中川佐和子(「未来」選者)

演題：『子規短歌合評』を読む—子規の歌から現代短歌へ—

○〔歌評〕

松山市立子規記念博物館

松山市道後公園 1-30

089-931-5566

HPアドレス <http://sikihaku.lesp.co.jp/>



■主催 松山市教育委員会(運営：子規記念博物館 指定管理者(株)レスパスコパレーション)

■後援 文化庁 愛媛県 現代歌人協会 日本歌人クラブ 松山歌人会 短歌研究社 角川『短歌』現代短歌社
朝日新聞社 読売新聞社 毎日新聞社 愛媛新聞社 NHK松山放送局 南海放送 テレビ愛媛
あいテレビ 愛媛朝日テレビ FM愛媛 愛媛CATV

第二十七回 子規顕彰全国短歌大会

作品募集

7月31日(水)必着

応募方法

◆雑詠二首(組一、五〇〇円。何組でも可。
郵便小為替か現金書留にて封書でお送りください。
(博物館への持参可)

◆左の応募用紙をご利用ください。(コピー可。ホームページからもダウンロードできます) 文字は、はつきりと楷書で書き、必要事項を漏れなく記入し、出詠料を添えてご応募ください。

選者

秋葉 四郎 日本歌人クラブ顧問(前会長)
〈歩 道〉 編集人
齋藤茂吉記念館館長
永田和宏 現代歌人協会理事
坂井修一 〈塔〉 選者
〈かりん〉 編集人
中川 佐和子 〈未来〉 選者
片上雅仁 松山歌人会会長

賞と発表

●文部科学大臣賞・愛媛県知事賞・松山市長賞・松山市教育長賞
●後援賞：現代歌人協会子規記念賞・日本歌人クラブ賞・短歌研究社賞・『短歌』編集部賞・現代短歌社賞
●選者賞：特選各三首・入選各十五首(計九十賞)
(入選された方には、十月初旬頃に通知します)
各賞、大会当日に発表、表彰します。

※応募作品は大会当日時点で未発表のものに限り、以下に該当するものは入賞取消とします。(新聞・雑誌・結社誌・同人誌のほか、ホームページやブログ等に掲載された作品、または類似作品と審査員が判断したもの)

※作品の訂正、返却、取消、及び出詠料の返還には応じません。
※入賞者の雅号(無い場合は本名)と住所は作品集、報道等で公表します。(作品集については都道府県(県内受賞者は市町)まで。それ以外につきましては必要に応じて適正な範囲で公表します)
※応募時の個人情報、適正に管理します。
※入賞作品については、著作権などの一切の権利を主催者が有します。

※作品にふりがなを付ける必要がある場合には、右欄に記入ください。(キリトリ)

2首1組1,500円

■3首以上投句される方はコピーをとってご応募ください

〈確約書〉

今回の私の応募作品は、大会当日時点で機関誌及び新聞その他の大会や雑誌等に発表していない未発表作品であることを確約いたします。

子規顕彰全国短歌大会 審査員 殿

年 月 日

ふりがな			
氏名			
ふりがな			
雅号			
住所	〒	都道府県	
出詠数	組	出詠料	円
電話番号	()		
FAX番号	()		

全国大会

日時 / 2019年10月27日(日) 午前10時より
場所 / 松山市立子規記念博物館 4階講堂
記念講演 / 講師 中川佐和子 〈未来〉選者
演題 『子規短歌合評』を読む
―子規の歌から現代短歌へ―

入賞歌集

応募者全員に二人冊無料で送付します。(12月下旬)

※追加をご希望の方には有料で販売しますので別途お申し込みください。

ご応募・お問合せ先

〒七九〇一〇八五七 松山市道後公園二一三〇
松山市立子規記念博物館内
「子規顕彰全国短歌大会」係行
☎〇八九一九三二一五五六六
http://sikhaku.lesp.co.jp

← ご応募の際、封書の宛先ラベルとしてご利用下さい